

別記

第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事		H 2 7 年 7 月 2 / 日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） （届出者） 東京都墨田区両国二丁目10番14号 電話 03-5600-1488 （代理者） 京都府長岡京市開田一丁目6番6号 電話 075-951-1181		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） （届出者） 三菱製紙株式会社 代表取締役社長 鈴木邦夫 （代理者） 三菱製紙株式会社 京都工場 上席執行役員工場長 藤田 誠
環境マネジメントシステムの名称		ISO 14001 ✓
適用範囲		三菱製紙株式会社 京都工場 ✓
導入年月日		1999年 12月 3日
認証番号		JQA-EM0621 ✓
基本方針		(1) 地球温暖化対策の推進 (2) 資源の循環利用の推進 (3) 環境負荷の少ない生産技術・製品の開発 (4) 環境管理システムの充実 (5) 環境コミュニケーションの充実 (6) 緊急時の適切な対応
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）		○ゼロエミッションの維持向上 総廃棄物量発生量原単位：40kg/千㎡以下 ○エネルギー原単位向上：前年度比 1%向上 ○工場緑化率13%の維持
目標を達成するための取組の内容		○ゼロエミッションの維持向上 ・有効利用と生産歩留向上でゼロエミッションの維持向上。 ・廃棄物処理法の遵守。 ○エネルギー原単位向上 ・電力の見える化による最適条件の見直し。 ・ピーク電力カット、更なる生産性向上に向けた取り組み。 ○工場緑化率13%の維持 ・構内緑地の点検、整備
目標を達成するための取組の進捗状況		○ゼロエミッションの維持向上 ・廃棄物の分別化が定着し維持が出来、廃棄物全体量削減にも効果が表れており、今後も更なる取り組みの継続を推進する。 ○エネルギー原単位向上 ・電力の見える化により、省エネを含めた最適条件の見直しを推進中。 ・ピーク電力カット、更なる生産性向上に向けた省エネの取り組みを推進中。 ○工場緑化率13%の維持 ・構内緑地の点検、整備を推進中。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価		当初の計画どおりに取り組むことが出来ている。
事業活動に係る法令の遵守の状況		関連法規の遵守については、年間計画を立て月単位で確認を行っている。また、計画外の法対応についても都度対応を行っており、違反や指導は無かった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容		環境マネジメントの目標及び取組内容について評価・見直しを行い、審議結果を基に更なる追加施策も取り入れながら、新たに目標設定を行い運用している。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。